

《記載例》

様式第1号（第5条関係）

令和〇年〇月〇〇日

徳島県知事 殿

住 所 徳島県徳島市〇〇〇〇〇

氏 名 〇〇〇〇株式会社

代表取締役 〇〇 〇〇

〔法人にあつては、主たる事務所の所在地
及び名称並びに代表者の氏名〕

補 助 金 交 付 申 請 書

補助金の交付を受けたいので、徳島県補助金交付規則第3条の規定により、次の関係書類を添えて申請します。

1 補助金交付申請額 300,000円

2 補助事業完了予定年月日 令和〇年〇月〇日

3 関係書類

（1）事業計画書（別紙1）

（2）宣誓書（別紙2）

（3）事業実態の確認ができる書類（法人格を有している場合は、登記事項証明書の写し、
個人事業主の場合は直近の確定申告書等の写し又は個人事業の開業届出書の写し等）

（4）その他知事が必要と認める書類

※登記事項証明書は概ね3か月以内のものを添付してください。

4 担当者の氏名、連絡先（個人の場合は、連絡先のみ御記入ください。）

氏名 〇〇 〇〇 連絡先 088-〇〇〇-△△△△

事業計画書

1 申請者の概要

事業者名	〇〇〇〇〇株式会社		
代表者及び 役職名	代表取締役 〇〇〇〇		
所在地	〒770-△△△△ 徳島県徳島市〇〇〇〇〇		
担当者及び 役職名	総務課 係長 〇〇 〇〇		
電話番号	088-〇〇〇-△△△△	FAX 番号	088-〇〇〇-□□□□
連絡用メール アドレス	abcde0123@xxxx.jp		

2 事業計画の内容

実施する 取組項目	該当する事業に☑を記入 ☑ 日本語能力の向上を目的に実施する事業 ☑ 生活環境を改善するための事業 ☑ インターンシップ・企業見学等一時受入れに係る事業					
実施予定時期	令和●年●月●日～令和●年●月●日					
外国人材の 雇用状況 (雇用予定含む)	在留 資格	技能実習	国籍	ベトナム	人数	4人
	在留 資格	特定技能	国籍	インドネシア	人数	3人
	在留 資格	技術・ 人文知識 ・国際業務	国籍	インド	人数	1人
	在留 資格	介護	国籍	フィリピン	人数	1人

インターンシ ップの状況	※インターンシップ等一時受入れに係る事業を実施する場合に記入 ○参加者の大学名（所在国）、学部、学年等 ハノイ工科大学（ベトナム）、電気工学部4年生 ○参加人数 （ 3 ）人
具体的な 事業内容	※実施内容、実施場所、実施方法などを具体的に記載してください。 ※必要に応じて行の追加を行ってください 【日本語能力の向上を目的に実施する事業】 1 日本語講習会の開催 時間：毎週水曜日 17：00～18：00（年○回） 会場：○○○○株式会社 会議室 実施方法：講師派遣（対面） 研修参加者：5名 内容：仕事で使う基本的な表現・語彙の習得 （学習カリキュラムは添付のとおり） 2 日本語指導担当者の研修参加 自社で日本語の指導を行う担当者が、JITCO主催の日本語指導担当者 実践セミナー（別添資料のとおり）に参加する。 セミナー日程：令和○年○月○日～○月○日 内容：日本語授業の進め方 参加者：1名（総務課 ○○ ○○） 参加費：○○, ○○○円 ※できるだけ詳しく記載してください。学習カリキュラムや参加する講座・セミナーの内容が分かる資料がある場合は添付してください。

【生活環境を改善するための事業】

- ・会社が借り上げている宿舎において、個室に空調機器各1台（計2台）を設置する。
- ・会社所有の宿舎において、和式トイレ1台を洋式トイレに改修する。
- ・会社所有の宿舎において、プライバシー保護のため間仕切り・パーテーションを設置する。

宿舎の場所：徳島県徳島市〇〇〇

居住する外国人材の人数：〇人

（マンション・アパートの場合1部屋当たり人数：△人）

※見積書がある場合は添付してください。

※事業内容を確認するため、事業実施前の住居の様子が確認できる写真を添付してください。

【インターンシップ・企業見学等一時受入れに係る事業】

受入期間：令和〇年〇月〇日～〇月〇日（10日間）

実施内容：1日目 オリエンテーション

2日目 現場見学（本社→工場）※借上バス使用

・・・

交通機関：ベトナムハノイノイバイ空港→関西国際空港（航空機）

関西国際空港 → 徳島駅（高速バス）

徳島駅 → 阿南駅（借上バス）

宿泊場所：□□□□ホテル

徳島県阿南市〇〇〇〇〇

※旅程又は見積書がある場合は添付してください。

3 補助事業に要する経費（収支予算）

（１）収入の部

（単位：円）

区分	予算額	備考
県補助金	300,000	
自己資金	470,000	
その他		
計	770,000	

（２）支出の部

実施する事業区分の欄のみ記入

（単位：円）

取組項目	予算額	備考
日本語能力の向上を目的に実施する事業	400,000	
生活環境を改善するための事業	200,000	
インターンシップ及び企業見学等一時受入れに係る事業	100,000	
補助対象経費計※	700,000	
補助対象外経費計	70,000	消費税等
合計	770,000	

【積算根拠】

日本語教育

40万円×1/2=20万円

→補助上限額 15万円

生活環境整備

20万円×1/2=10万円

インターンシップ

10万円×1/2=5万円

計 15万円+10万円+5万円
=30万円

（注）補助対象経費は、消費税及び地方消費税を除いたものとする。

（３）補助金交付申請額

※補助対象経費	補助金交付申請額
700,000 円	300,000 円

注意：交付申請額は、実施する事業区分ごとの補助対象経費に 1/2 を乗じた額で、1,000 円未満の端数が生じた場合は切り捨てます。ただし、補助上限額を超える場合は、補助上限額＝申請額となります。